

平成26年度事業報告

関西国際空港の就航ネットワークの強化や物流機能の更なる強化など、関西国際空港を活用し、関西全体の成長・発展を促進させていくための活動として次の事業に取り組んだ。

I 各種会議等の開催及び要望活動の実施 決算見込額 1, 113千円

国等関係機関との協議・調整活動を行うとともに、協議会構成団体間で、協議会運営などに関する合意形成に努めた。

また、国等関係機関に対して、関空の機能強化のための施策推進に向け、要望活動を行った。

(1) 総会の開催

- ・開催日：平成26年7月25日
- ・議事：(1) 規約改正の件
(2) 平成25年度事業報告及び収支決算報告の件
(3) 平成26年度事業計画及び収支予算の件
- ・要望決議

(2) 理事会の開催

- ・開催日：平成26年7月1日
- ・議事：総会への付議議案について

(3) 理事・参与団体担当課長会議（事務局会議）の開催

- ・開催日：平成26年6月30日
- ・議事：(1) 関空の現状について
(2) 平成26年度促進協総会議案について
(3) 平成26年度促進協要望について

- ・開催日：平成27年3月24日
- ・議事：(1) 関空の現況等について
(2) 促進協事業について

(4) 要望活動の実施

平成26年9月4日、正副会長が国土交通省及び財務省を訪問し、際内乗継機能の強化やLCCを活用した観光インバウンドの促進、アクセスの改善などを要望した。

(5) 与党関西国際空港推進議員連盟総会への出席

与党関西国際空港推進議員連盟の総会に出席し、当協議会の最近の活動を報告するとともに、促進協要望について説明を行った。

II 広報活動の実施

決算見込額 923千円

(1) ホームページ及びメールマガジンによる情報発信

本協議会の活動状況と関空に関する最新かつきめ細かい情報の発信のため、本協議会ホームページ上で随時情報発信を行うとともに、登録者にメールマガジンを発行した。

(2) PRパンフレットの作成

本協議会PRパンフレット「国際拠点空港としてのさらなる発展をめざして」を多言語（日・英）で作成し、要望活動実施時等に配布した。

III 管理運営

決算見込額 864千円

本協議会の管理運営

- ・ 公認会計士の委嘱、事務局員の旅費、電話料金、郵送代、書籍の購入費 等

IV 関西国際空港ゲートウェイ機能強化促進事業

観光・ビジネス両面での交流拡大や、関西の産業特性を活かした貨物需要の創出等を図る観点から、中長距離路線等の関空のネットワークの戦略的強化に加え、関空利用の利便性向上を図るためのアクセス強化、「食」や「医薬品」など関西の戦略貨物の取扱機能の更なる強化等について、新関空会社をはじめとする関係機関との連携のもと、事業を展開した。

(1) 中長距離等国際線ネットワークの強化 決算見込額 140,696千円

欧米や東南アジア等を中心としたネットワークの強化に向け、航空会社に対するプロモーション活動を実施した。また、航空会社等と連携した集客促進事業、ビジネス利用の促進、訪日旅客需要の拡大等に取り組んだ。

1 エアポートプロモーション活動の実施

地元自治体・経済界のトップ自らが先頭に立ち、海外エアライン、政府関係機関等を訪問し、関空への就航誘致、関西の魅力を発信するエアポートプロモーション事業を実施した。

海外プロモーション団の派遣（7団）

派遣団体	派遣時期	訪問先
大阪府・堺市・大阪商工会議所	4月28日～29日	台湾（チャイナエアライン）
堺市	8月22日	ニューズ-ラウド（ニューズ-ラウド航空）
大阪商工会議所	10月4日～10日	英国（日本航空ロンドン支店） オランダ（KLMオランダ航空） ドイツ（ルフトハンザ・ドイツ航空）
関西経済連合会	11月19日～21日	シンガポール（スクート） タイ（ノックスクート）
大阪府	1月10日～14日	UAE（エミレーツ航空） トルコ共和国（ターキッシュエアラインズ）
大阪府	2月3日～5日	インド（エアインディア）
関西経済連合会	2月16日	ミャンマー（ミャンマー-エアウェイズインターナショナル）

国内プロモーション団の派遣（2団）

派遣団体	派遣時期	訪問先
大阪府・関西経済連合会・大阪商工会議所	10月2日	大阪（ユナイテッド航空）
大阪府・大阪商工会議所	3月18日	東京（日本航空）

2 航空会社と連携した集客促進事業の実施

本協議会がエアポートプロモーション等を行った航空会社が、新規路線の開設等に向け、主体的に行う集客促進事業について支援を実施した。

平成26年度支給決定分

- ・日本航空（ロサンゼルス線）
- ・エアカナダ（バンクーバー線）

3 ビジネス利用の促進

関空の中長距離路線等国際線ネットワークの強化と関西のビジネス環境の改善に向け、在関西企業に対し、積極的な関空利用を働き掛けるとともに、経済界、新関空会社等と連携し、企業向け会員サービス「KIX-ITM Global Business Club」の立ち上げに対し、広報等の支援を実施した。

4 訪日旅客需要の拡大

国の提唱するVJ（ビジット・ジャパン）事業と連携し、東南アジア等からのインバウンド拡大に向け、フリーペーパーを活用した現地プロモーション活動（旅行博への出展等）、ツアー造成支援、広告協賛等を複合的に実施した。

5 国際会議「ルーツワールド」への参画

米国（シカゴ）で開催された国際会議の場を活用し、航空会社等に対する関空のポートセールス等を実施した。（平成26年9月22日～23日）

6 就航奨励一時金制度の活用

①旅客便基本奨励一時金

平成26年度中の新規就航の実現

- ・上海吉祥航空（上海線）
- ・タイエアアジアエクス（バンコク（ドンムアン）線）

平成25年度中の新規就航・増便分

- ・ターキッシュエアラインズ（イスタンブール線）
- ・シンガポール航空（シンガポール線）
- ・エバー航空（台北線）
- ・ガルーダ・インドネシア航空（ジャカルタ線）
- ・エアアジアエクス（クアラルンプール線）
- ・セブパシフィック航空（マニラ線）
- ・春秋航空（上海線）

②拠点化定着奨励一時金

- ・ピーチ・アビエーション（仁川線、香港線、釜山線、高雄線）

(2) アクセス利便性の向上

決算見込額 15,719千円

鉄道、バス及び高速船を運航する交通事業者と連携し、各種割引きっぷ等の造成支援を行うなど、アクセスコストの低減化や販売PRのサポートに努めた。

企画きっぷの造成・PR等の支援

- ・近鉄電車とリムジンバスとの片道セット割引
- ・神戸＝関空ベイ・シャトルの片道割引
- ・舞鶴・山陰方面からの長距離バス乗継割引
- ・特急はるかの往復割引
- ・関空の国内線就航地での「関空アクセス 1000円ネットワーク」

(3) グローバルサプライチェーンの形成支援

決算見込額 82,153千円

世界最高水準のクールチェーンの構築や、関西産品の「食」の輸出拡大など、関空の輸出入拠点化形成を図る取り組みについて、関係事業者等との連携のもと推進した。

1 物流拠点機能の強化

関空を拠点空港として活用する「フェデラル エクスプレス」の定着を図るための支援を行った。

2 「食」輸出プラットフォームの構築

新関空会社や経済界と連携し、関西産品の「食」の継続的な輸出拡大を図る取り組みを展開した。

- ・マレーシアでの物産観光展の開催(平成26年9月19日～10月1日)
- ・マカオでの物産展への出展(平成26年11月7日～23日)
- ・シンガポールでの物産観光展及びBtoB商談会の開催(平成27年2月3日～12日)
- ・海外のバイヤーを招聘した商談会の開催(平成27年2月18日)
- ・食輸出BtoB受発注システムの導入に向けた支援 等

3 創貨・集貨の促進

- ・関空を活用した物流ニュービジネス促進事業に対する支援
- ・医薬品EXPOへの出展協賛(平成26年7月2日～4日)
- ・「食」輸出促進セミナーの開催(平成26年5月27日) 等